

## 開催案内\_日本学術会議

### 1. 東北地区会議公開学術講演会「災害と文明－災害に対する社会の対応－」

【日時】 2021年10月30日(土) 13:30-16:30

【開催地】 オンライン開催

【主催】 日本学術会議東北地区会議

【共催】 東北大学

【後援】 公益財団法人日本学術協力財団、北里大学獣医学部、京都大学レジリエンス実践ユニット、福島大学、東京農工大学、大阪大学微生物病研究所

【参加費】 無料

【事前申込み】 要(締切:10月24日(日))

<https://forms.gle/hXimXds5LhpUyJgK6>

#### 【開催趣旨】

東日本大震災から10年が経過した。福島原発災害による「現代文明への信頼喪失」は広い範囲に及び、その分析と反省から様々な提言がなされてきた。

また、一昨年末に出現した新型コロナウイルス感染症は、世界中を混乱に陥れ、未だに終息の道筋は不透明である。これらは、単に自然界の変化によって起こる災害、すなわち「天災」で済ますべき問題ではなく、文明が進んだこと等による人為的災害、すなわち「人災」という側面からも考えていく必要がある。

本講演会では、地震学、農学、ウイルス学の専門家から「過去から学び取ること」、「今、分かっていること」、「復興への提案」を伺い、歴史を踏まえ、今後このような「人災」ともいえる「災害」にどのように取り組んでいくかを参加者とともに考えたい。

#### 【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2021/314-s-1030.html>

#### 【問い合わせ先】

東北大学研究推進課

TEL: 022-217-4840

E-mail: [kenkyo@grp.tohoku.ac.jp](mailto:kenkyo@grp.tohoku.ac.jp)

### 2. 公開シンポジウム「コロナ禍における人間の尊厳－危機に向き合って－」

日時】 2021年12月5日(日) 13:30-17:00

【開催地】 オンライン

【主催】 日本学術会議哲学委員会

【共催】 日本哲学系諸学会連合、日本宗教研究諸学会連合

【参加費】 無料

【定員】 定員 300 人

【事前申込み】 要

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeGqE\\_vRfEZMamg-FqNbt5hhpSVJLsxO4guByu6zppyCt66rQ/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeGqE_vRfEZMamg-FqNbt5hhpSVJLsxO4guByu6zppyCt66rQ/viewform?usp=sf_link)

【開催趣旨】

コロナ禍においては医療の逼迫した状態のなか、患者、医療者、市民の一人ひとりが必ずしも人としての尊厳を守られているとは言えない状況が現出している。さらに死者について人間らしい死とその弔いも守られることのない事例が生じている。しかし緊急事態だからやむを得ないのだろうか。本来「人間の尊厳」は、むしろ危機においてこそ守られるべき価値ではないのか。哲学、宗教研究、法学、医学の専門知と臨床の知見を集結し議論を深めたい。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2021/314-s-1205.html>

【問い合わせ先】

日本宗教研究諸学会連合事務局

メールアドレス： jfssr20084@gmail.com